

第3号様式(第8条関係)

特定施設設置(使用、変更)届出書

年 月 日

網走市長 様

届出者 住所(所在地)

氏名(名称および代表者氏名)

網走市環境の保全及び公害の防止に関する条例第12条の規定による特定施設について次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			
工場又は事業場の所在地			
資本金額又は出資金額	万円	整理番号	
就業者数	人	受理年月日	
敷地面積建築面積	m ²	用途地域	
業種		主要製品名	
操業期間	通年 月から月まで	作業時間	時分～時分
公害防止担当者の氏名		設置予定年月日	年 月 日
特定施設の種類の種類	ばい煙発生施設、粉じん発生施設、汚水等排出施設、騒音発生施設、悪臭発生施設		

- 1 特定施設の種類の欄は、該当するいずれかに 印をすること。
- 2 印の欄には記載しないこと。
- 3 使用処理及び防止方法は、特定施設の種類の種類がばい煙発生施設にあっては別紙1、粉じん発生施設にあっては別紙2、汚水等排出施設にあっては別紙3、騒音発生施設にあっては別紙4、悪臭発生施設にあっては別紙5を添付すること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは図面表等やむを得ないものを除き日本工業規格A4とすること。

別紙1

ばい煙発生施設の構造及び使用の方法等

工場又は事業場における施設番号			
ばい煙発生施設	名 称		
	型 式		
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規	伝 熱 面 積(m ²)		
	バーナーの燃焼能力(l/h)		
模	原料の処理能力(t/h)		
使用状況	1日の使用時間及び使用回数	時~時 回/日 回/月	時~時 回/日 回/月
	季節変動のある場合の内容		
使用燃料	種 類		
	燃料中の硫黄分(%)		
	発 熱 量(Kcal/kg)		
	通常の使用量(l/h)		
	混 焼 割 合		
	比 重		
排 出 ガ ス 量(Nm ³ /h)		最大 通常	最大 通常
排 出 ガ ス 温 度()			
硫 黄 酸 化 物(Nm ³ /h)		最大 通常	最大 通常
参 考 事 項			

備考

- 1 設置届の場合には、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に使用届の場合には設置年月日の欄に変更届の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 変更届出の場合には、変更のある部分について変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 付近見取図敷地内見取図及び構造概要図を添付すること。

別紙2

粉じん発生施設の構造使用及び管理処理の方法

工場又は事業場における施設番号				
名称及び型式				
設置年月日		年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	
規模	面積(m ²)			
	原動機の定格出力(KW)			
	堆積及び処理能力			
使用状況	1日の使用時間及び使用回数	時~時 回/日 回/月	時~時 回/日 回/月	
	季節変動のある場合の内容			
	原材料の種類			
	原材料の処理量(t/日)			
処理方法	集じん機	集じん機の種類型式		
		集じん機の効率(%)		
		送排風機の能力(N/分)		
	散水	装置の種類・型式		
		装置の能力(m ³ /h)		
	薬液散布の方法			
	防じんカバーの設置状況			
	締固め方法			
その他の方法				

備考

- 1 設置届出の場合には、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 変更の届出の場合には、変更のある部分について変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 粉じん発生施設の設置場所及び粉じん処理又は粉じんの飛散を防止するための施設の設置場所を示す図面を添付すること。

別紙3

汚水等排出施設の構造及び使用の方法並びに汚水の処理方法

汚水等 排出施設	種類及び名称							
	型式構造及び台数							
動物の種類及び飼養数		種類						
		頭羽数						
設置年月日			年	月	日			
着手予定年月日			年	月	日			
使用開始予定年月日			年	月	日			
使用 の 方 法	使用 状況	1日の使用時間等						
		季節変動						
	原材料	種類及び使用量						
		使用方法						
処 理 の 方 法	処理の方法							
	構造及び主要寸法							
	処理能力(m ³ /日)							
	資 消 材 耗	資材名及び使用量						
		用途						
	残さの種類及び月間生成量							
残さの処理方法								
用 水	水道水	通常	m ³ /日	最大	m ³ /日			
	地下水	通常	m ³ /日	最大	m ³ /日	揚水能力		
	河川水	通常	m ³ /日	最大	m ³ /日	取水権取得	年月日	
排 放	流先							
	排水量		m ³ /日(堆排水)		m ³ /日			
水 質	P	H	B O D	C O D	S	S	油 分	透 視 度
			(mg/l)	(mg/l)	(mg/l)	(mg/l)	(mg/l)	(cm)

備考

- 1 設置届出の場合は、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に使用届出の場合には設置年月日の欄に変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 変更の届出の場合には、変更のある部分について変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 用水及び排水等の系統図並びに汚水等の処理及び操業の系統図等その他必要な図面等を添付すること。

別紙4

騒音発生施設の構造及び使用の方法防止の方法

騒音発生施設の種類	型 式	公 称 能 力	数	使 用 時 間					
				時 ~ 時					
				時 ~ 時					
				時 ~ 時					
設 置 年 月 日		年 月 日							
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日							
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日							
建 物 の 構 造		壁	屋 根	窓	とびら	床	柱	はり	
	材 質								
	厚 さ	mm	mm	mm	mm	mm	cm / c m	cm / c m	
へい の 構 造	材 質		長 さ		高 さ		厚 さ		
			m		m		cm		
作 業 工 程									
騒音防止の方法									
周 辺 の 状 況									
参 考 の 事 項									

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に使用届出の場合には設置届出の欄に変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 騒音防止の方法の欄には、消音器の設置、音源室内の防音装置、遮音へいの設置等講じている措置を記載するとともに、できる限り図面表等を利用して概要を明らかにすること。

別紙5

悪臭発生施設の構造及び使用の方法防止の方法

悪臭発生施設の種類		
動物の種類及び 養 飼 数	種 類	
	頭 羽 数	
設 置 年 月 日		年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日
建 物 の 構 造 等		
原材料の種類及び 使 用 料	種 類	
	使 用 量	
ふん尿の量及び処理の方法		
悪 臭 防 止 の 方 法		
周 辺 の 状 況		
参 考 事 項		

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に使用届出の場合には設置届出の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 変更届出の場合には変更のある部分について変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 悪臭の発生及び悪臭の防止、処理に係る操業の系統の概要を説明する図面表等を添付すること。

第4号様式(第8条関係)

氏名等変更届出書

年 月 日

網走市長 様

届出者 住所
氏名 印

氏名(名称、住所、所在地)に変更がありましたので、網走市環境の保全及び公害の防止に関する条例第12条第4項の規定により、次のとおり届け出ます。

変更の内容	変更前		受理番号	
	変更後		受理年月日	年 月 日
	変更年月日	年 月 日	施設番号	
	変更の理由		備考	

備考

- 1 印の欄には記載しないこと。
- 2 用紙の大きさは日本工業規格A4とする。

第5号様式(第8条関係)

特 定 施 設 使 用 廃 止 届

年 月 日

網走市長 様

届出者 住 所
氏 名 印

特定施設の使用を廃止したので網走市環境の保全及び公害の防止に関する条例第12条
第4項の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の 名 称		整 理 番 号	
工場又は事業場の 所 在 地		受 理 年 月 日	年 月 日
特 定 施 設 の 種 類		施 設 番 号	
特定施設の設置場所		備 考	
使用廃止の年月日			
使用廃止の理由			

備考

- 1 印の欄には記載しないこと。
- 2 用紙の大きさは日本工業規格A4とすること。